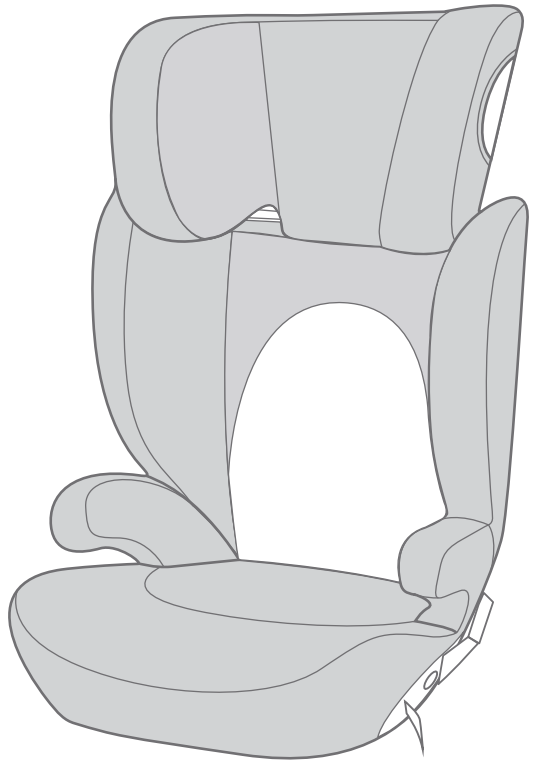


# Joie™

体重15～36kg  
(目安として3歳～12歳頃)

## ●トリロ取扱説明書

保護者の方は本説明書をよく読み、  
お子様の快適な乗り心地と  
最大限の安全を確保できるように  
各手順に従ってご使用ください。  
取扱説明書を読んだ後は大切に  
保管してください。



# Joieへようこそ

この度は、Joie製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
お子様とのお出かけのお手伝いをさせて頂くことができとてもうれしく思っています。

本製品は、体重15～36ヶ月(目安として3歳～12歳)までのお子様用です。  
本取扱説明書をよく読み、お子様の快適なドライブと最大の安全を確保できるよう各手順に従ってください。

このブースターはECE規格NO.16もしくはそれに準ずる規格に準拠した大人用巻き取り式3点シートベルトを利用して取付けることができます。

！重要：本取扱説明書をよく読んでください。読んだ後は大事に保管してください。



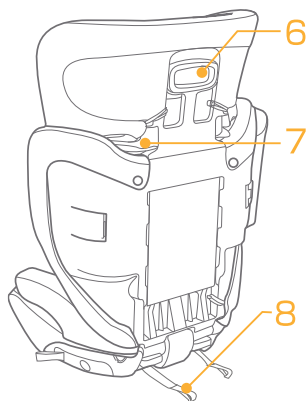
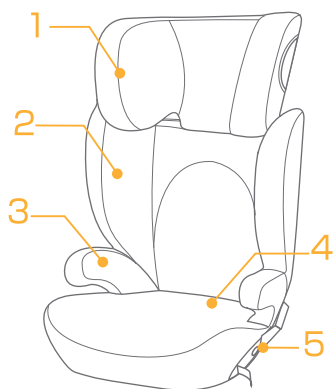
取扱説明書は、下図のように本体下部の収納部分に収納してください。

## 使用部品

組立てる前に全ての部品がそろっているかどうか確認してください。

- 1 : ヘッドサポート
- 2 : 背もたれ
- 3 : 肘掛け
- 4 : ベース
- 5 : 調節ボタン

- 6 : 調節レバー
- 7 : 肩ベルトガイド
- 8 : ラッチコネクター



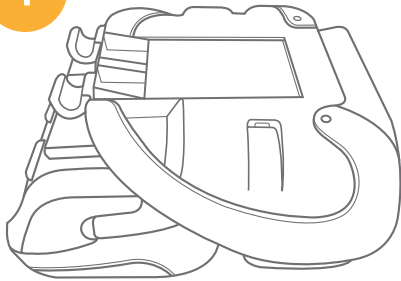
## 使用部品

- 1 : ドリンクホルダー



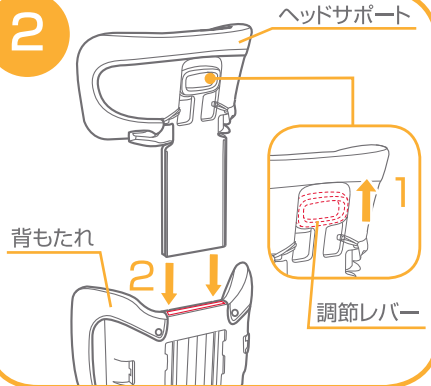
## ヘッドサポートの組立方法

1



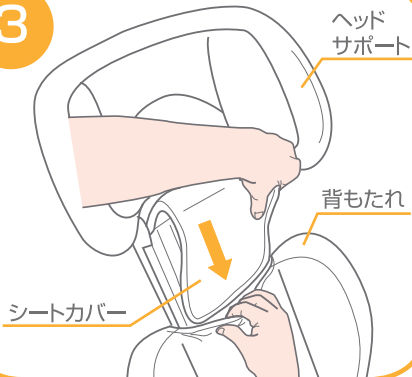
背もたれ・ベース・ヘッドサポート

2

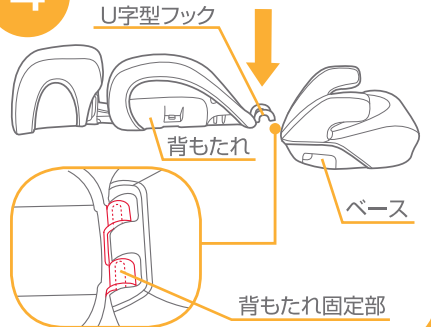


## 背もたれの組立方法

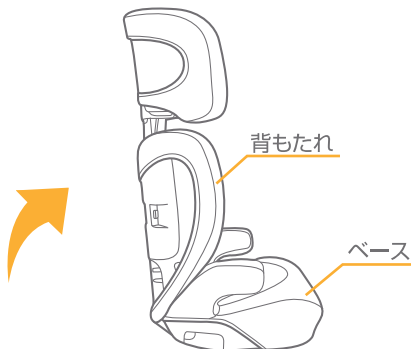
3



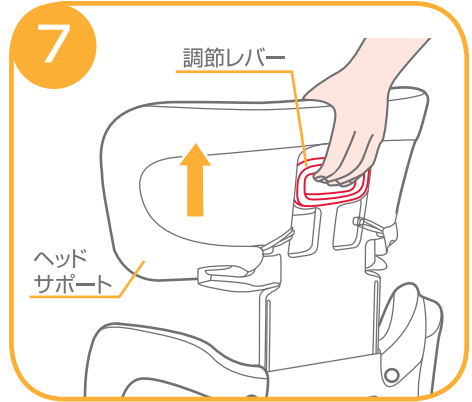
4



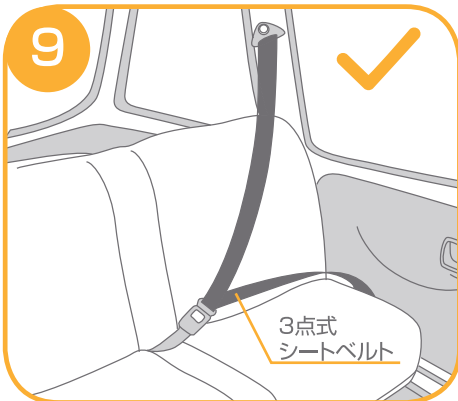
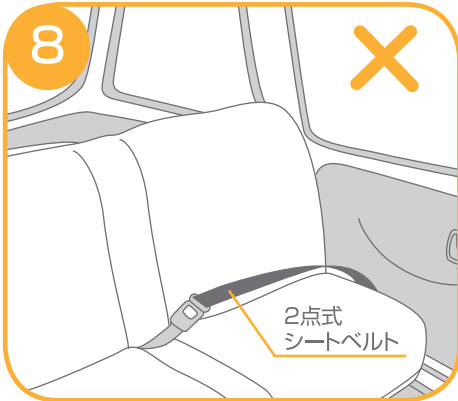
5



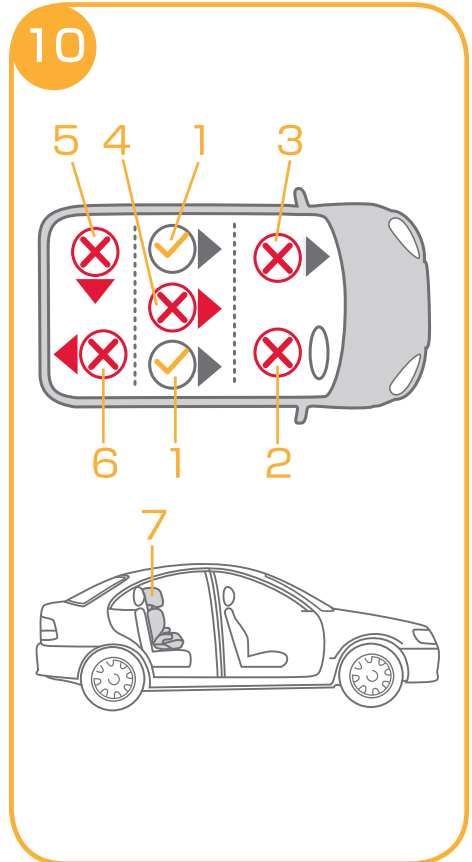
## ヘッドサポートの高さ調節方法



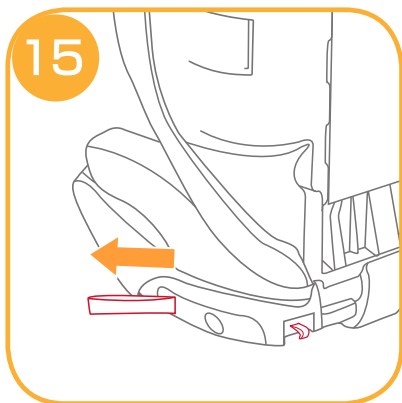
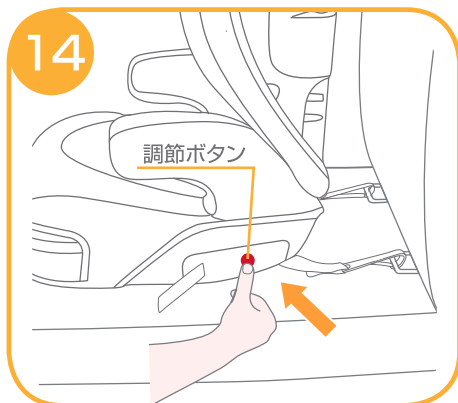
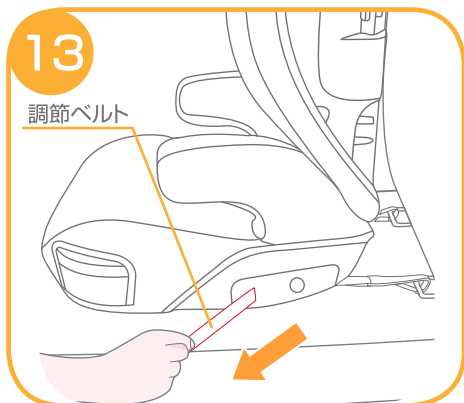
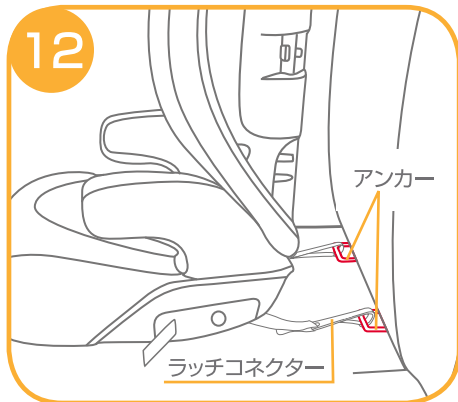
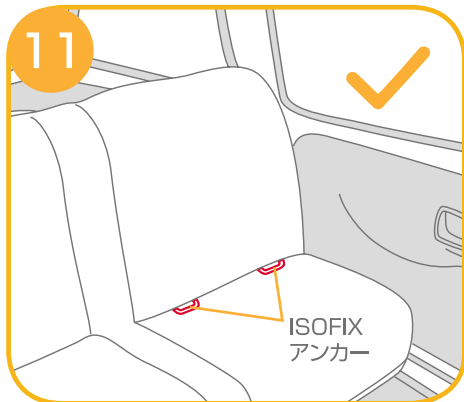
## 車両のシートベルトの注意



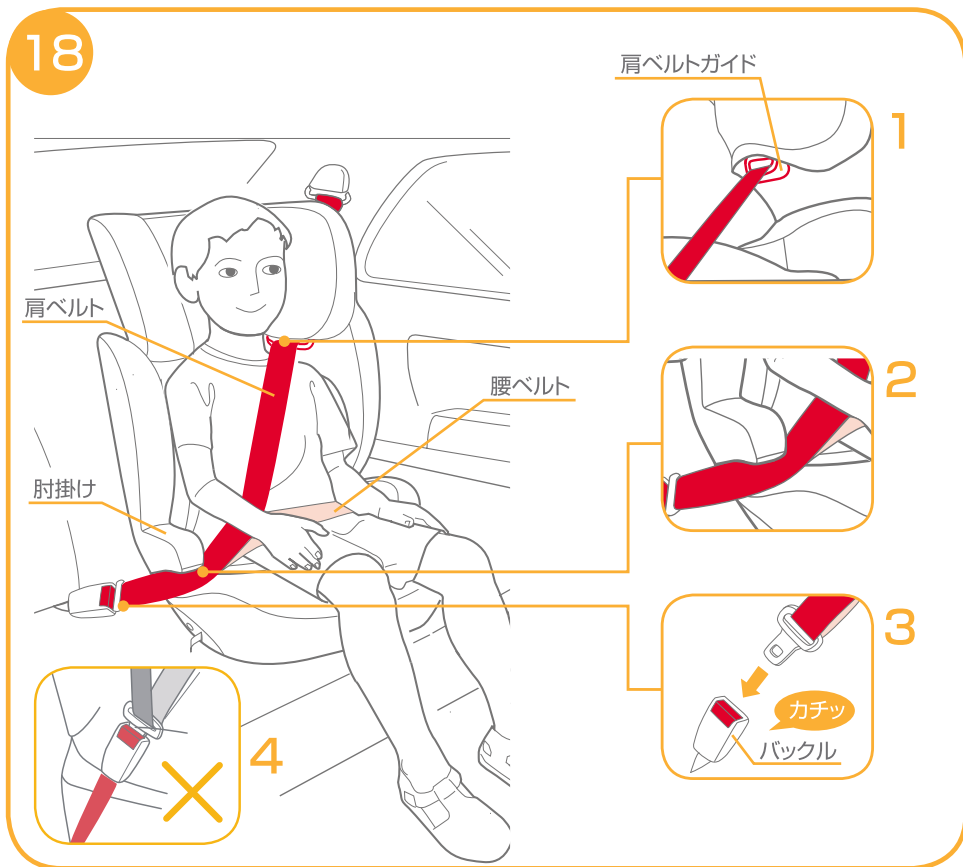
## 車両の座席の注意



## ISOFIXへの固定方法



## 背もたれ付ブースターの取付方法





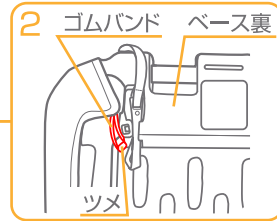
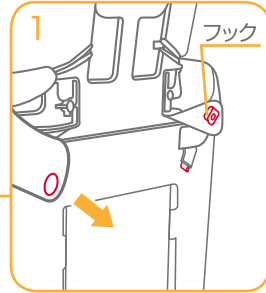
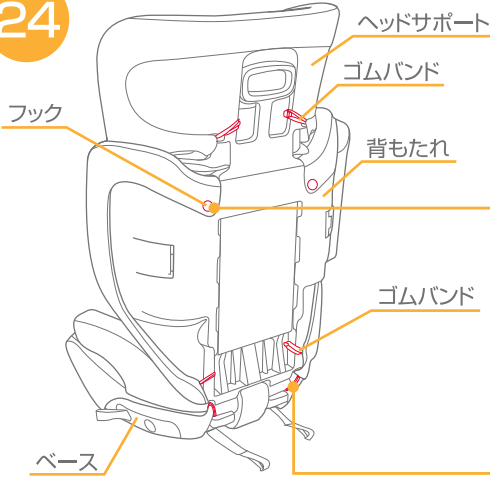
## カップホルダーの使用方法





# シートカバーの取外し方法

24



# 使用上の注意

- ! ブースターの設置・取付けには十分注意して下さい。可動シートや車両ドアでの挟まれ事故には責任を負いかねます。
- ! このブースターは体重15～36kg(目安として3歳～12歳頃)までのお子様に使用してください。
- ! ブースターを適切に使用しない場合、急転回、急停止、事故の際に重傷もしくは死亡につながる恐れがあります。
- ! ブースターに純正部品以外のシートカバーを使用しないでください。故障や交換については販売店に問い合わせてください。
- ! 取扱説明書に記載されていない取付方法はしないでください。
- ! ブースターは必ず後部座席に取付けてください。助手席に取付けることはできません。
- ! 絶対にお子様を車内に残しておかないでください。

- ! ブースターを固定しないまま車内に置くことは絶対にしないでください。事故の際に固定されていないブースターが車内を飛び回り、怪我をする恐れがあります。車から降ろしておくか、シートベルトでしっかりと固定しておいてください。
- ! 車内に荷物等を置かないでください。衝突時に怪我の原因となります。
- ! 事故後にはブースターを交換して下さい。些細な事故であってもブースターが目に見えないダメージを受けている可能性があります。
- ! 破損や欠品のあるブースターは絶対に使用しないでください。切断、摩耗、損傷しているシートベルトは使用しないでください。
- ! 直射日光が当たるとブースターが高温になる可能性があります。高温部に触れるとお子様が火傷を負う危険性があります。ブースターにお子様を乗せる前に必ず金属、プラスチック部品を触って確認してください。

- ! ブースターを他人に譲渡する場合は必ず取扱説明書も一緒に渡してください。
- ! 中古ブースターや使用履歴の分からないブースターは絶対に使用しないでください。
- ! 本ブースターをシートカバーなしで使用しないでください。
- ! ブースターの分解、改造等はしないで下さい。他社製品の部品や付属品を使用しないでください。
- ! ブースターを本説明書に記載されていない方法、部品で取り付けしないでください。
- ! 自動車側のシートベルトバックル(受け部)が長すぎる場合、安全に取り付けることができません。もし、お客様の判断が難しい場合はP12. **「製品情報」** までお問い合わせください。

# 非常時

非常時もしくは事故の際には、お子様の応急手当てをし、すぐに病院へ行ってください。

# 製品情報

本製品をご使用になる前に、取扱説明書の全ての記載事項をお読み下さい。ご不明な点がございましたら、下記にご連絡ください。

株式会社カトージ TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322

受付時間 AM10:00～PM5:00（土日、祝祭日を除く）

生産物賠償責任(PL)保険付

# 使用対象年齢

本ブースターは次の条件を満たす場合のみ使用することができます。  
体重15kg以上36kg未満(目安として3歳～12歳まで)で  
身長96cm以上150cm未満のお子様であること。

※自動車の肩ベルトが肩ベルトガイドを通り、お子様の肩に掛かっていることを必ず確認してください。

- 1.本ブースターは「汎用(ユニバーサル)カテゴリー」のチャイルドシートです。本製品は、自動車での一般的な使用に関するECER44、04シリーズに準拠していますので、ほとんどの車両に使用できますが、すべての車両に対応しているわけではありません。
- 2.車両の取扱説明書にこの年齢帯の「汎用(ユニバーサル)カテゴリー」のチャイルドシートが利用できると記載されている場合には、正しく装着することができます。

製品：ブースター

対象：体重15～36kgのお子様

体重グループ：2、3

材料：プラスチック、金属、布

特許番号：特許申請中

## ブースターの組立方法

### ヘッドサポートの組立方法

(図1～図3参照)

- 1.箱から取り出したブースターは、(図1)のようになっています。
- 2.図のようにヘッドサポートと背もたれの後部を見てください。(図2) 調節レバーを握り(図2-1)、パチンと音がするまで差し込んでください。(図2-2)
- 3.ヘッドサポートのシートカバーを背もたれシートの中に差し込んでください。(図3)

### 背もたれの組立方法

(図4～図6参照)

- 1.背もたれをベースに取り付ける際は、背もたれのU字型フックを背もたれ固定部に強く下に押し付けて取り付けてください。(図4)
- 2.背もたれを起こしてください。(図5)  
! 背もたれが確実に取り付けられていることを必ず確認してください。
- 3.完成図です。(図6)

## ヘッドサポートの高さ調節方法 (図7参照)

- 1.ヘッドサポートの後部にある調節レバーを握って高さを調節してください。(図7)

## 車両へ取り付ける際の注意

### 車両のシートベルトの注意 (図8～図9参照)

- 1.車両の2点式シートベルトへの取り付けはできません。(図8)
- 2.車両の3点式シートベルトへの取り付けはできます。(図9)

### 車両の座席の注意 (図10参照)

〈取付可能な座席〉

- 1.後部座席の両端(図10-1)
- 2.横から見た図(図10-7)

〈取付不可な座席〉

- 1.運転席(図10-2)、助手席(図10-3)、後部座席の真ん中(図10-4)、横側を向いた座席(図10-5)、後側を向いた座席(図10-6)

シートベルトの種類	機能・特徴	取付可否	取り付けの注意点
ALR 自動ロック式 ベルト巻取り装置	シートベルトを引き出して途中で止めるとその位置で固定され、戻す方向にしか動かなくなる(それ以上引き出せなくなる)。最後まで戻しきると固定機能が解除される。	×	取り付けできません。
ELR 緊急ロック式 ベルト巻取り装置	ゆっくりとならばシートベルトを引き出すことができるが、強く引くと固定され、それ以上引き出せなくなる。	○	ゆっくりとシートベルトを引き出して本製品を取り付けてください。
NR	固定機能がなく、どの状態でもシートベルトの引き出し、戻しができる。	×	取り付けできません。
ELR/ALR チャイルドシート 固定機構付 ベルト巻き取り装置	通常時はELRとして機能。シートベルトを最後まで引き出すと、ALRに切り替わり、シートベルトが最後まで引き戻ると、再びELRに切り替わる。	○	ELRで取り付け。ALRに切り替わってしまった場合、シートベルトを最後まで引き出し、ELRに切り替えてから取り付けしてください。
その他のシートベルト	パッシブシートベルト・2点式・5点式シートベルトなど。	×	取り付けできません。

※中古車やディーラー限定モデルなど、特別仕様車の場合には、座席やシートベルトの種類が自動車の取扱説明書の内容と異なることがあります。確認できなかった場合には、自動車のメーカーや、自動車をお買い求めになったディーラーにお問い合わせください。

# 3点式シートベルトを利用した取付方法

## ISOFIXへの固定方法

(図11～図15参照)

ISOFIXが搭載されている車両の場合、ラッチコネクターを利用しよりしっかりと取り付けることができます。(図11)

正確な位置、アンカーの種類、使用条件については、車両のオーナーズマニュアルをご覧ください。

1.車のシートにブースターを前向きに置き、ラッチコネクターを車両のアンカーに取り付けてください。(図12)

**!**絶対に1つの車両ISOFIXアンカーに対し2つのラッチコネクターを取り付けしないでください。

2.調節ベルトを引っ張りながら、ひざや手でブースターを下に押し付けて確実に固定してください。(図13)

**!**調節ベルトがねじれていないか必ず確認してください。

3.取り外す時は調節ボタンを押しながら調整ベルトをいっぱいまで伸ばしてください。(図14)

4.ISOFIXを使用しない場合はラッチコネクターを収納してください。(図15)

## 背もたれ付ブースターの取付方法

(図16～図22参照)

1.車両のシートをリクライニングさせた状態でブースターを使用しないでください。(図16)(図17の状態で使用してください。)



- 2.車両シートベルトを引き出し、(図18-1)の肩ベルトガイドに通し、(図18-2)のように肩ベルトを肘掛けの下に通して、バックルを留めてください。(図18-3)
- (図18-1)のように肩ベルトを肩ベルトガイドに通してください。車両シートベルトのバックルが長く、しっかりとブースターを固定できないものは使用できません。(図18-4)
- ! 腰ベルトは腰の下の方で締めてください。(図18)
- ! ヘッドサポートの高さを正しい位置にする場合は、ヘッドサポートの下部とお子様の肩が同じくらいの高さであることを確認してください。(図19)
- 肩ベルトがお子様の肩にかかっていることを確認してください。(図20)
- ! ブースターは肩ベルト、腰ベルトが装備されたシートにしっかりと設置してください。
- ! お子様の背筋を伸ばしてブースターに座らせてください。
- ! (図21)のように肩ベルトガイドに通っていることを確認してください。
- ! (図22)のように肩ベルトガイドから外れている場合は直し直してください。
- ! ベルトがお子様の首、頭、顔にかかる場合は、ヘッドサポートの高さを調節し直してください。
- ! 正しくシートベルトが装着されていること、またシートベルトがねじれていないことを確認してください。お子様が装着するシートベルトにねじれがあると本製品が安全に機能しません。本製品を正しく調節して、シートベルトにねじれがないことを確認してしっかりと締め付け、バックルを留めて正しく用してください。

## カップホルダーの使用方法

(図23参照)

カップホルダーを図のように引き出してください。(図23)

## シートカバーの取外し方法

(図24参照)

1.シートカバーを取り外す場合は、ヘッドサポートのゴムバンドを2カ所、背もたれ後部のフック2カ所とゴムバンドを2カ所外してください。(図24)

! フックを外す場合は、(図24-1)のように引き下げてください。

2.ベース裏側のツメに掛かっているゴムバンドを2カ所外してください。(図24-2)

シートカバーを取り付ける場合は、上記の手順を逆順で行ってください。

# お手入れ方法

- ! シートカバーは、30℃以下の水で洗ってください。
- ! シートカバーにはアイロンをかけないでください。
- ! シートカバーは漂白やドライクリーニングをしないで下さい。
- ! 薄めていない中性洗剤やガソリン、有機溶剤でブースターを洗わないで下さい。ブースターが破損する恐れがあります。
- ! シートカバーを強く絞らないでください。シートカバーにしわが残るおそれがあります。
- ! シートカバーは陰干ししてください。
- ! 長期間使用しない場合はブースターを車から降ろしてください。ブースターは涼しくて乾燥している場所で、お子様の手の届かない場所で保管してください。

# 保証書

〈保証規定〉 ○本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)  
海外でご使用頂いている場合、修理サービスはいたしかねます。

1. 正常なご使用状態において製造上の不備により故障及び損傷した場合は、お買い上げ日から保証期間内、無料にて修理いたします。
2. 次のような場合は、保証期間内でも有料修理となります。
  - ・ お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障及び損傷
  - ・ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障及び損傷
  - ・ 本保証書の提示がない場合
  - ・ 本保証書に購入年月日付きのお買い上げ店印、もしくはレシートや納品書などの購入年月日の解る書類の添付がないもの
  - ・ 中古品、譲渡品、レンタル品のご使用につきましては、無償修理のご対応は致しかねますのでご了承ください。
  - ・ お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷の場合
  - ・ 車輪やハンドグリップの自然磨耗等、消耗部品が消耗し、取り替えを要する場合
  - ・ 生地やプラスチック等の自然劣化による変色、傷や汚れ
3. 次のような場合は、保証期間内であっても修理できない場合があります。
  - ・ 製造中止の製品で、部品の在庫がなくなった場合
  - ・ 不正改造による修理不能になった場合
  - ・ 木部の折損、塗装のはがれ等

品名	トリロ	保証期間	お買い上げ日より1年間 (ただし保証規定による)		
お客様	お名前	お買い上げ日	年	月	日
	ご住所	TEL			

※保証期間中に部品の欠品、不良加工など弊社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合には、保証規定にもとづき無償修理をいたします。

※修理箇所の保証期間は3ヶ月です。

※本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ